

# 国保努力支援制度(市町村分) 令和3年度評価指標(令和2年度採点分) 結果概要

## 【点数・得点率】

R2年度: 575点 / 995点 (得点率57.8%・全国順位18位)

→ R3年度: 595点 / 1000点 (得点率59.5%・全国順位17位)

**対前年度 得点率1.7%の増加**

※速報値

## 【交付予定額】

R2年度: 863,620千円

→ R3年度: **893,087千円**

**対前年度 29,467千円(3.4%)の増額**

### 特に加点が増加した項目

#### <共通事項>

- 市町村の自己採点データを県国保課と国保連合会が共有し、市町村に対するヒアリングを実施
- 県国保課・国保連関係課による加点に向けた個別アドバイス等の実施

#### <個別事項>

- 共通指標1(2)「特定保健指導の実施率」(自動採点)  
(R2年度:21.4/70 → R3年度:30.1/70)

	R2年度	R3年度
目標値(60%)以上	12市町村(50点)	16市町村(50点)
10%以上15%未満	2市町村(-15点)	0市町村(-15点)
10%未満	3市町村(-30点)	0市町村(-30点)
H28以降連続低下	7市町村(-15点)	4市町村(-15点)

- 共通指標6(2)「後発医薬品の使用割合」(自動採点)  
(R2年度:17.4/120 得点率 14.5%  
→ 2020年度 26.1/120 得点率 21%)

	R2年度	R3年度
政府目標(80%)以上	2市町村(80点)	10市町村(70点)
H30年度比 5ポイント以上向上	0市町村(55点)	3市町村(45点)

### 特に加点が減少した項目

#### <個別事項>

- 共通指標2(2)「歯科健診受診率」  
(R2年度:24.4/30 得点率 81.3%  
→ R3年度:20.1/30 得点率 67%)

#### ○減少の要因

- R2年度: 上位3割(6.90%) 5点 (17市町村)  
上位5割(3.29%) 3点 (17市町村)
- ↓
- R3年度: 上位3割(7.59%) 5点 (16市町村)  
上位5割(3.86%) 3点 (11市町村)

- 指標内の配点割合について、「健診の実施」から「受診率向上」を重視する配点に変更

#### ○今後の対応

- 歯科健診に係る受診勧奨の取組強化

- 共通指標4(2)「個人への分かりやすい情報提供」  
(R2年度:19.8/20 得点率 99%  
→ R3年度:16.2/20 得点率 81%)

#### ○減少の要因

- 指標内の配点割合の変更  
(昨年度からの継続指標:R2年度15点→R3年度5点)
- 今年度から追加された新規指標について、加点できなかった市町村が多い  
(特に、⑦「被保険者に対し、セルフメディケーションの推進(OTC医薬品の普及を含む)のための周知・啓発を行っている場合」)

#### ○今後の対応

- 各市町村において、HP等でセルフメディケーションに関する周知を実施